

台風前

やったこと／困ったこと

- 職員の安全確保。(残業せず帰宅する)
- 職場の安全確保。(風で飛ばされそうな備品の収納、戸締り)
- 台風の情報の確認。(インターネット)
- 避難希望の利用者のショートステイ手配。(複数名)
- 通所事業所からの連絡確認。(事業所休業のお知らせ)
- 避難所の場所。
- 問合せ対応。
- 自治会長への連絡と対応依頼。

わかったこと／次できること

- 受入可能な施設がすぐに分かると良い。(ショートステイ)

台風当日

やったこと／困ったこと

- 事務所職員の安否確認①（グループラインでスタッフから報告を受けていた。）
- 事務所職員の安否確認②（相模水系に済むスタッフに電話をかけて、避難するのか聞いた。）
- 台風が去るまで家で過ごしていた。（土曜の夜）
- 24時間対応電話を持って家で待機。⇒連絡なし。（日曜）
- 1日のデイサービスのところが台風の影響により、半日のサービスに変更になった。
- 対応職員の確保。
- 垂直避難
- 一部のサービスの停止。
- 送迎の道が冠水していて通行できない箇所があった。
- 不安で電話をかけてくる方もいた。
- 停電になった時の事を考え、ライトやトイレを流すための水を準備した。

わかったこと／次できること

台風後

やったこと／困ったこと

- 休み明けの月曜日以降に気になる利用者・住民の状況を確認した。
（電話連絡、訪問、民生との情報交換）
- 振返り、BCP会議、職員への防災教育、不足品の備え。
- 独居高齢者。（把握している範囲内）
- 協議体で避難所開設状況を確認した。
- 11月2日の地域ケア会議で、自治会、民生、地区社協、老人会、公民館、包括で避難状況等の当日の動きを情報交換した。

わかったこと／次できること

- 台風15号の時、地域住民から停電、断線の際に連絡する連絡先をハザードマップに掲載して欲しいと言われた。
- 災害当日もそうですが、避難状況が何日続くのかを想定しておくことの必要性。

台風前

やったこと／困ったこと

- オーバーベッド利用のショートステイを計画して良いのか？
施設が市へ確認していた。

わかったこと／次できること

台風当日

やったこと／困ったこと

- 手動吸引の確認
- 独居の方が急にデイサービスが休みになってしまったので、昼食の準備がなくあるもので済ませてもらった。
- 事業所の留守番電話チェック。
- ライブカメラのチェック。
- 上階へ避難した利用者の状況把握。
- 家族連絡説明。

わかったこと／次できること

- 実際に利用者宅で何が起きているか、行かないと分からない。
- 必要な備品の準備。(養生テープ、ブルーシート、ロープ)

台風後

やったこと／困ったこと

- ショートステイ先の調整。
- 避難者の復旧、誘導、居室整備。
- 家族への連絡説明。
- 被害状況の確認。
- 入所施設からの避難者の介護。
- 「体育館のトイレはなんで外なんだ？」と聞かれ、「そうですね」しか言えませんでした。
- 状況確認が必要な方（独居等）への連絡。
- 事業所へ当月のサービス状況、利用者の状況の確認電話。
- 入所施設からの避難者たちの介護。

わかったこと／次できること

- 家族より、寝たきりの利用者を連れて行くのは大変だったと聞いた。
- 避難所に行かなければ良かった、床に寝るのは無理。
- 浸水箇所の把握、弱い場所を知ることが出来た。
- 訪問時、避難所に行った時の話をご家族から聞き、いかに避難所が高齢者にとって過酷だったかの話を聞いた。

台風前

やったこと／困ったこと

- 視覚障害のある方の避難先の確認。
- 併施設（特養1階）の利用者2、3階へ避難させる。（前日）
- 利用者様を高い所へ、移動した。（ベッドも）
- 窓にタオルを敷いた、水のうを設置した。
- 風で飛びそうな物を移動した。
- 勤務時間を変更した。
- 車両を商業施設の駐車場へ移動させた。
- 出来る限りの利用サービス時間を、前倒しする計画を電話した。
- ショートステイのキャンセル。
- 当日は早く帰った。
- 自力発電機の活用。
- 台風のピーク時間の予測に伴い、日時の変更、キャンセルなどの調整と連絡調整。
- 事業所の雨の対策。
- サービス必須の利用者様については、近所に居住職員で対応。

わかったこと／次できること

台風当日

やったこと／困ったこと

- ハザードマップ、緊急発令、医療機器名簿を見ながら電話して、安否・避難確認。
- 訪問時間を前倒してサービスを行った。
- 停電情報のチェック。
- 予定時間は医療依存度を見て優先順位を考え、訪問。
- 出勤者で情報を共有して、何をすべきか話し合った。
(従業員の事、利用者の事、次の日の事、現在の事)
- 停電時の医療機器使用の受入先がない。
- むちゃぶりな依頼は、結構来る。
どこまでやれるかやるべきか決まりがなかった。

わかったこと／次できること

台風後

やったこと／困ったこと

- 各利用者へ電話。
- 平塚市内の状況確認。(車で)
- 利用者宅の被害をケアマネと共有対応。

わかったこと／次できること

- 台風15号の時、地域住民から停電、断線の際に連絡する連絡先をハザードマップに掲載して欲しいと言われた。
- 災害当日もですが、避難状況が何日続くのかを想定しておくことの必要性。

台風前

やったこと／困ったこと

- 養生テープで施設の窓、サーバールームの保護。
- 台風当日に地域の会議予定があった為、出席予定の職員へ連絡した。
- 訪問日時を変更する利用者に連絡して休みにした。
- 出勤調整。
- 飛んでしまいそうな物を移動。
- デイ利用者へ連絡。
- 浴槽に水を溜めておく。
- 車両のガソリンを全て満タンにした。
- 翌日の準備調整。

わかったこと／次できること

- 独居の人に避難可能か確認。
- 在宅酸素の残数確認。
- 緊急時対応や訪問できない場合、電話対応に一時的になる事が分かった。
- 停電した時の在宅酸素の人の対応をどうするか。

台風当日

やったこと／困ったこと

- デイサービス、時間を短く運営。
- 夕方17:00～デイ利用者・家族を受け入れ、宿泊してもらった。
- 独居利用者の家族で来れる人には来てもらった。
- 1階の利用者50名を2階へ避難誘導した。
- 備品の運搬作業をする。
- 必要最低限の職員配置、早めにして帰宅させる。
- 食事・排泄対応。
- 利用者への声掛け。
- 職員の安否確認。(20名ほど)
- 市から出される情報を収集し、地域の様子を見ていた。
- 避難後2階の匂いがひどかった。

わかったこと／次できること

- スペースの確保がギリギリ。時間に余裕を持って3階への誘導も視野に入れる。

台風後

やったこと／困ったこと

- 施設内外の破損を確認。
- 養生テープを再度購入。
- 復旧作業、備品の運搬。
- 2階へ避難していた1階の利用者50名を1階へ誘導した。
- 2階の換気・消毒作業。
- 建物の被害状況の確認。
- 独居の方へ電話確認。
- 利用者実際に避難したのか？今後、災害があった時にどうするのかヒアリングした。

わかったこと／次できること

- 1階廊下の雨漏りがあった。
- 施設内の駐車場で大量の落ち葉、倒木あり。
- 出勤できない職員がいるので、シフト調整。

台風前

やったこと／困ったこと

- 浴槽に水を溜めた。
- ロングの方のパッドの残量を確認し、多めに購入。
- 家族のいる利用者の通いをお休みとした。
- 利用者、ケアマネにデイが休みになった事を連絡。
- ステーションの窓の補強。
- 利用者宅の対策状況の確認・助言。(家の補強、食べ物があるか等)
- 鉢植えや物干し等、飛ばされる物を移動。
- ケアマネジャーや利用者の方にデイが休みになったことを連絡。
- 独居の方の対応をケアマネに依頼した。
- 利用者の数をロングの方1名までに調整し、スタッフも常に2名(内管理者)にした。
- 訪問カバンの内容の確認。
- 利用者の皆さんに雨戸、窓の施錠、ひとりで外出をしないよう説明を行うよう指示を出した。
※雨戸は明るいうちから、閉めるという事をご家族にメモを残す。
- 緊急コールへの対応可・不可時どうするか、スタッフで話し合い。
- 食事介助・排泄介助が必要な方のサービス調整を行い、家族にお願いできる人については、連絡をした。管理者としては全てキャンセルしたかった。
- 送迎車のガソリンを満タンにした。
- 独居の食事介助は早めに行った。
- 組織としての役割分担、当直体制の確認。
- 施設の外の物を移動。
- 独居利用者(認知症)がショートステイを利用しているが、事前に利用日延長の調整を行った。

わかったこと／次できること

台風当日

やったこと／困ったこと

- 台風が来てもピークの時間帯を含め提供しなくてはならない。(透析、肢体不自由の方2名)
- サービスの確認と安全への配慮をLINEで指示を出した。
- 独居の方で自宅待機希望の方に電話で安否確認を行った。
- EMISの確認(PC, 自宅)
- 県からの指示。
- 会議内容の確認。
- 当日、出勤だったが自宅待機で電話対応をした。(利用者・業者への対応)
- 当日は営業日ではなかった為、緊急コール待機のみ。
- まずはスタッフ全員に自身と家族の安全を確保してから、サービスに向かう事を指示。
- 認知症の利用者がいるため、避難所に連れて行けず、家族は対応に困った。
結局、避難が出来ず家にいた。
- 避難指示の出た地域の利用者のショートステイを受け入れた。
- 自宅待機

わかったこと／次できること

- 花水川の近くに住んでいる利用者(知的障害)と電話連絡の確認を行う。
- 透析の方がどうなるのか?クリニックと連携する。

台風後

やったこと／困ったこと

- 送迎の際にご家族に様子を伺った。
- 電話するだけで何も出せる情報を持っていない。
- 管内市町へ支援の必要性の有無の確認。
- リスト化している方への安否確認。
- 被害状況の確認。
- 利用者がどう過ごしたか身体状況の確認。
- 医療依存度の高い利用者がいるため、電気機器類（エアマットや吸引機、BED等）を使用している有無を記した利用者台帳を毎月、更新し事業所として作成している。
- 台風後より、ハザードマップをスタッフ個人で所持し、各利用者の訪問時にマップを広げ、被害状況や避難所の確認をした。家族よりハザードマップの存在が知れて良かった、活用すると言われた。

わかったこと／次できること

- 受け入れてくれると言っていた病院から断られた事が分かった。

台風当日

やったこと／困ったこと

- 看護師4人中3人が市外在住なので、緊急対応ができない不安があった。
- 独居と高齢世帯への電話の安否確認。
- 出勤する1名に連絡。独居と老夫婦世帯へ電話で状況確認指示。
- サービスの調整。
- ご家族への状況報告。
- 訪問看護休み。緊急電話にドキドキしていたがなかった。
- 出勤している職員で職場の自転車を移動させた。

わかったこと／次できること

台風後

やったこと／困ったこと

- 車いす、寝たきりの人は2階へも避難は無理。避難所も無理。
「どうしたらいい？」と聞かれ困った。
- 利用者への台風被害の確認の電話を入れる。

わかったこと／次できること

- 利用者リストをケアマネは、携帯する。
- 水、パンなど事前にお買物支援をする。(前日は難しい)
- 老老世帯、独居、医療機器使用者をリストアップ。

台風前

やったこと／困ったこと

- 当日は外出を控えるようお伝えした。
- 事前に休みの決定があったデイサービスを利用している方については、家族へ連絡等の手配を行った。
- 施設外の飛びそうなものを移動、紐で縛る。
- 前日までに当日の勤務について指示が欲しかった。
- 独居や高齢の方の自宅周辺の状況確認をした。（物が飛んでいないか等）
- 当日の訪問を、前日に調整した。

わかったこと／次できること

- 独居の方は、家族へ事前に連絡して対応してもらえれば、良かったかも。

台風当日

やったこと／困ったこと

- 金目川沿いの寝たきりの利用者は避難が難しい。家族により電話があり、往診医と相談し病院へ搬送し、入院をさせてもらった。(救急車)
- 勤務日だったが、当日朝まで休みの指示が出た。
- 一人暮らしの方から、当日に市から手紙が来たのですぐ家に来て欲しいと緊急携帯に電話があった。
- 当日、お休みだった勤務者から聞いたが、独居の利用者宅へ2人で訪問し危ない物などを整理してきた。
- 土曜出勤の3人のスタッフで対応してた。早めに帰宅したスタッフもいた。
- 独居の方へ、電話で状況、安否確認をした。

わかったこと／次できること

台風後

やったこと／困ったこと

わかったこと／次できること

- すぐ目の前が避難所だったが、雨がひどく動けない母を連れて行くことは出来なかったと家族より話があった。
- 相模川沿いに住んでいる老夫婦がいたが、さんざん避難勧告があったがどうすることも出来ず、家にいたと話される。(川は大丈夫だった。)

台風前

やったこと／困ったこと

- 天気予報、ひらつか防災アプリ、エリアメールを確認。
- ひらつか防災気象ウェブを確認。(相模川沿いに利用者があるので)
- 事務所内外の台風対策。
(戸締め、飛びそうな物片付け、PC等モデム等高いところへ移動)
- 正面玄関が回転扉の為、使用を中止し土のうで浸水を防いだ。(通用口からの出入り)
- ティサービスから休みの連絡を受けた。
- 訪問件数の見直し。(お休みを確認)
- 緊急にショートステイをお願いしたいとの問合せがあった。
急な受入が難しかった為、お断りした。

わかったこと／次できること

台風当日

やったこと／困ったこと

- 今まで台風でサービスを中止した事がなかったので、判断に困った。(通所)
- 市役所から流れてきたFAX内容を確認した。(警戒レベルなど)
- 当日の朝に、利用者、スタッフに中止の連絡を行ったが人手が足りず大変だった。
- 独居、老老介護の方のデイサービス利用可能かを確認したが、お休みとなっていた。
- デイサービスが中止になった事等。(通所系)訪問系のサービスまで情報を共有し、知っておきたかった。
- 浸水危険地域の利用者に電話をした。(ダムの放流・エリアメールを確認後)
- 安全のために休みになった。
- 透析の送迎の車の事で病院に確認の電話をした。(ヘルパーの調整が必要な為)
- 非常時の電源の確認。
- 一人暮らしの人などへ電話した。
- 当日は2人で訪問する。
1人がいつもの対応している間に、家屋の確認などのフォローが出来た。

わかったこと／次できること

台風後

やったこと／困ったこと

- 独居の方に安否の確認した。

わかったこと／次できること

台風前

やったこと／困ったこと

- サービス調整。
- 休業による振替や休みをお願いしたが、他のサービスとの調整や独居の方の家族への相談で、あちこちに負担をかけた。
- 居宅との連絡。(特に独居)
- 緊急訪問しそうな利用者に電話し、状況の確認した。
- 訪問に行けなかった。利用者宅付近に樹木が多く危険だったため。
- ショートステイの事前予約が出来ない。

わかったこと／次できること

台風当日

やったこと／困ったこと

- 台風の情報の収集。
- 気象情報、避難情報の確認。
- 1階の入居者を2階へ移動。
- 建物の点検。
- 食材、オムツ等の最終確認。
- 家族への連絡。
- 事業所を完全に休業していたので、被害がない事をひたすら祈った。
- 独居宅への連絡。
- 高齢者世帯の確認と連絡。
- 川沿いに住む利用者の安否確認（電話）
- 認知症の方の避難先。

わかったこと／次できること

- 利用者はデータの情報収集が出来ない事が多い。

台風後

やったこと／困ったこと

- ハザードマップを入手し、利用者と情報共有した。
- 避難者の安否確認。
- 施設の被害確認と通常業務を同時進行し、人手が不足した。

わかったこと／次できること

台風前

やったこと／困ったこと

- 利用者の避難所を確認。
- 訪問の調整。
- 利用者宅の戸締り。飛びそうな物の移動。
- 土のうの準備。
- ショートステイなど対応の依頼と連携。
- 水・食料の確保。
- 飛びそうな物の片付け。
- 利用者の医療機器を再度確認。独居の方の確認。

わかったこと／次できること

- 利用者の地域を確認。（ハザードマップ、浸水する場所）

台風当日

やったこと／困ったこと

- 遠方の家族の連絡。
- 河川の側の利用者は避難できるか？
- スタッフの状況確認。
- 情報収集。
- 利用者の避難手配していたが当日、話が食い違って困った。
- デイサービスのキャンセルがあり、ヘルパーさんの調整が難しかった。
- 利用者へ電話。必要に応じて訪問。
- 台風の進路を確認した。
- 要配慮者が動けない、手段がない。
- 利用者の予定確認。

わかったこと／次できること

台風後

やったこと／困ったこと

- 安否確認。
- 情報収集、利用者やスタッフの安否確認。
- 利用者宅周辺の確認・片付け。
- 被害状況の確認。

わかったこと／次できること

- 医療機器を使用している方の避難先。

台風前

- 備品見直し。
- ホームセンターにて調達。(食料、ライト)
- 木を切った。
- 利用者への状況確認。
- 独居(近くに家族のいる)の家族より、ショートステイ希望があり、いつも利用の施設に空きがあり、予約して利用。
- ヘルパーから早めにサービスに入り、短時間でと連絡あり。

わかったこと/次できること

- 状況により、ショートステイが利用できるのなら調整したい。
- 特養 電源確保システムを全員に周知できたら良いと思う。

台風当日

やったこと／困ったこと

- 職員待機交代。
- 事業所から連絡待ち。
- 停電時の対処。
- 事業所待機者を1人増やす。

わかったこと／次できること

- ひらつか防災気象ウェブにて、金目川上流水位をチェック。
- グループチャットにて、各グループ内事業所管理者、上司と相談。

台風後

やったこと／困ったこと

記載なし。

わかったこと／次できること

記載なし。

台風前

- 周囲の備品片付け。
- 整備等（自転車片付け。）
- ティサービス休業の連絡を利用者全員へ電話連絡。
- ケアマネに休業の連絡。
- サービスの有無の確認。（サービスの無い時の代わりの検討）
- 通所リハビリ中止連絡と振替調整。
- 独居の方へ電話連絡。（外に出ない、買物など雨戸を開けない等）
- 台風情報を見てあたふた。（こうゆう時ケアマネは何をするべき？所内で紛糾していた。）
- 食事（入所者）
- 備蓄食料確認。
- 職員勤務調整
- 近隣職員へ調整。（ボランティア他）
- スタッフの出勤調整。（連絡確認）

わかったこと／次できること

- 川沿いの人を2階へ移動させるか？⇒人員が必要。
- 訪問調整。
- 備え
- 連絡方法。

台風当日

やったこと／困ったこと

- 通所りハビリ、デイサービス休業。
- 職員の調整と確認。(出勤者を最小限にする。)
- 職員の安否確認。(メール)
- 電話対応。「避難できないので、緊急でショートステイ利用できないか?」と家族よりあり、難しいので「川が氾濫したら、2階へ逃げて」と伝えた。
- 優先度検討。(独居or老老or全介助)
独居⇒(電話にて備えの確認等)、老老or全介助⇒AMに訪問。
- 事務所の備えを確認。
- 情報収集。(水位、停電、発令)
- 事務所の窓ガラスにガムテープを貼り補強するかで、もめた。
- 事務所に土のうを置く。
- 飛びそうな物を移動。
- 雨漏りの養生。

わかったこと／次できること

- 大型台風の際は、休業すべき。

台風後

やったこと／困ったこと

- 休業時の振替利用調整。
- 出勤可能か確認。(メール)
- 被害確認(事務所、利用者)
- 施設状況確認。(雨漏り等)
- 包括事務所の屋根破損し修理依頼。
- 独居宅へ安否確認。
- 地域の被害状況確認。
- 倒木、屋根の破損の相談対応。(福祉用具、大工へ修理依頼。)
- 川沿いの利用者へ電話。
- 緊急ショートステイを断った方へ電話。

わかったこと／次できること

- 台風後、利用者より自宅で恐怖だったと聞いた。

台風前

- ハザードマップによる避難の確認。
- サービス調整。
- 訪問日時の変更・調整。
- デイサービス等のサービス確認。
- 独居の方の確認。
- 訪問できなかった時（注射）の対応を主治医に確認。

わかったこと／次できること

台風当日

やったこと／困ったこと

- 電話対応。
- ヘルパーさんに独居の方の安否確認。
- 緊急連絡待ちをしました。
- お休みの日でした。利用者、地域の方からの電話問合せ対応。
- 緊急電話対応。
- 注射の方の訪問。

わかったこと／次できること

台風後

やったこと／困ったこと

- 事業所の片付け。
- 地域の方から、家の工事業者の問合せ。
- 独居、難病の方の安否確認。
- モニタリング時の避難状況確認。
- 避難後の安全確認、被害状況の確認の電話をした。
- 事務所内が雨漏りで片付けが、大変だった。

わかったこと／次できること

- 利用者個々の避難場所の確認、支援者がいるかの確認。